

キーワード

読解支援, 適応学習, フリーミアム, スタンプラリー
reading support, adaptive learning, freemium, stamp rally

研究内容

[1] ユーザの語彙力に適応する読解支援システムに関する研究

- 近年, Web 上のコンテンツを読んで情報収集や学習などの学習を行う機会が増加している。
- ユーザの語彙力に合わせて, Web ページ内の語句に読みや意味などの言語情報を付加するシステムを開発している。
- ユーザの知らない言葉をコンピュータが察知し, それを自動的に教えてくれることを目指している。
- 読むという我々が日常的に行っている行為をより良くするための技術である。
- 任意の Web ページに言語情報を取得できる機能を埋め込む手法を開発した (図 1)。

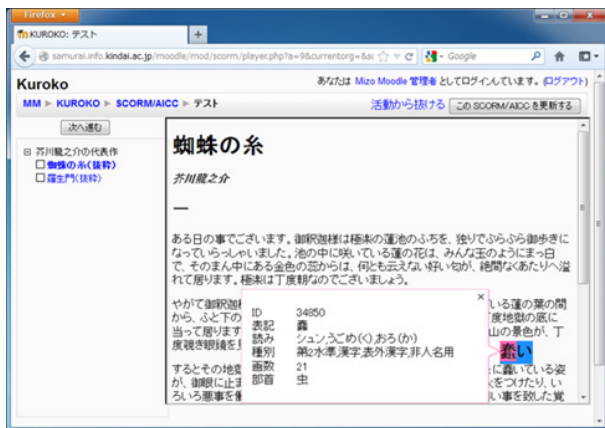


図 1 提案システムの実行画面

[2] フリーミアムなスタンプラリープラットフォームに関する研究

- 観光, 教育, 健康などをテーマにしたイベントでは, よくスタンプラリーが開催されている。
- 本研究では, ICT を活用したスタンプラリーを開催するための基盤と, これを持続的に提供できる仕組みを開発している (図 2)。
- 従来のスタンプラリーは, 紙ベースで行われるものであったが, それをモバイル端末で行えるようにして, 次世代のスタンプラリーの形を創造することを目指している。
- 健康器具を利用して, 仮想空間内を移動して行うバーチャルスタンプラリーシステムを開発した (図 3)。

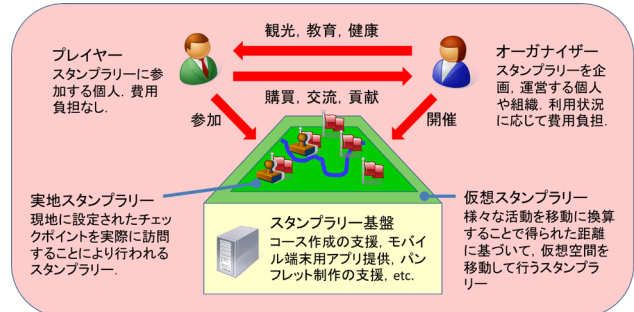


図 2 システムの全体構想



図 3 バーチャルスタンプラリーシステム

最近の業績

- [1] バーチャルスタンプラリーシステム「うごスタ」, 電気学会論文誌 C, Vol. 139, No. 5, pp. 554-562 (2019)
- [2] Web 読解支援のための単位指定型辞書引き手法, 電気学会論文誌 C, Vol. 138, No. 8, pp. 978-985 (2018)
- [3] Web-based reading support system: assigning pronunciations to difficult words according to the vocabulary level of individual users, International Journal of Computer Applications in Technology archive, Vol. 52, No. 2/3, pp. 196-203 (2015)

■DICOMO2007 優秀論文賞 (2007年)

■G 空間 EXPO2014Geo アクティビティフェスタ優秀賞 (2014年)